

# 紹介 Introduction of circle サークル



キャプテン  
**藤垣 綾乃** (ふじがきあやの)  
総合科学部 社会創生学科 2年

**部長アピール**  
「ボート部は一昨年まで休部していました。高校から始めたボートの魅力に取り憑かれた私が、昨年再始動しました。現在全員2年生です。再開したときは私以外はみんな初心者でした。ですから皆さんも大丈夫です。ぜひ試乗してそのおもしろさを体験して下さい。今一番乗ってるサークルです。大学時代最高に楽しい思い出と新たなボート部の伝統を作りましょう!」



## ボート部

### 年間の活動

- 4月 新入生歓迎会、お花見、試乗会
- 5月 朝日レガッタ、部員交流会(バーベキューなど)
- 7月 四国インカレ、国体予選
- 8月 全国インカレ
- 9月 国体
- 10月 加古川レガッタ
- 11月 四国選手権

### 部活

- 日曜日 12:00より 徳大艇庫(北島町)
- 部室: 艇庫2階
- ※Twitter有り(検索>徳島大学ボート部)
- 注:旧部のホームページが残っているので間違えないように。
- 入部方法: 部活の見学もしくはTwitterから問い合わせして下さい。



部長  
**飯田 紗也** (いいたさや)  
総合科学部 人間文化学科 2年

### 部長アピール

「アクセサリーや小物を中心に作っています。初心者の方でも簡単にきれいなアクセサリーやかわいい小物が出来ますよ。まだ新しい部なので、わいわい楽しみながら活動しています。自分で使うだけでなく、大学祭で作品を販売しています。体験できるワークショップも好評です。さあ新学年、あなたも何か始めたいなら、一緒にオリジナルのアクセサリーを作ってみませんか」



## ハンドメイド部

### 年間の活動

- 4月 新入生歓迎会
- 5月 五月祭(模擬店)
- 夏休み 雑貨屋さん巡り小旅行(希望者)
- 10月 大学祭(模擬店)

### 部活

- 第1・3・5月曜日 18:00~20:00
- 第2・4水曜日 18:00~20:00
- 部室: 常三島学生会館2階休憩スペース(まだ部室がないのでここで活動しています)
- ※Twitter有り(検索>徳島大学ハンドメイド部)
- 入部方法: 部活の見学に来て下さい。

# Tokudai NEWS 徳大ニュース



## KAKEHASHI Project (かけしプロジェクト) に参加して

工学部 電気電子工学科 2年  
**大野 愛佳**  
(おおの あいか)

国際連合にて

私は日本政府・外務省が推進し日本国際協力センター(JICCE)が実施する国際交流事業の一つである KAKEHASHI Project に参加し、2015年11月17日から8日間、ニューヨークに留学しました。このプロジェクトは日本の魅力を積極的に発信する対日理解促進プログラムで、徳島大学から25名、佐賀大学生、沖縄の高校生を

加え、計82名が参加しました。日本国総領事館、国連本部、スタテンアイランド、ハイラインパークを訪問し、現地の大学等で徳島が誇る阿波踊りを始め、すだちや藍染め、アニメ、百人一首についてのプレゼンテーション・実演を行いました。

楽器や着流しの日本らしさ、掛け声の軽快さ、踊りの楽しさを体感してもらい、アンコールを求められるほどの反響でした。そして、阿波踊りが世界に誇るべき素晴らしい日本文化であることに気づきました。

また「平和」についても深く考えさせられました。世界に大きな衝撃を与えたパリでの同時多発テロの数日後、滞在中にタイムズスクエアでのテロを示唆する犯行声明が出されました。私たちはそのタイムズスクエアのすぐ近くに滞在し、日頃、身近に感じるのではない「テロ」への恐怖を覚えました。日本では平和について考えるとき、「昔、日本には戦争があった」と過去のことのように捉えがちですが、アメリカでは常にテ

ロと背中合わせの状況であることを知りました。

今回の体験を今後活かしていくため、次のようなアクションプランでプロジェクトを継続していきます。学内報告会、各個人2回以上行うプレゼンテーション、ニューヨークで知り合った学生に向けた年賀状、SNSでの継続的な日本の魅力発信、今回の留学体験記への執筆をはじめとするジャーナルライティングです。

また、阿波踊りの本場、徳島へニューヨークの学生を実際に招き、フリーステイや他の観光地も合わせたツアー実施も計画しています。日本人、外国人を問わず、より多くの人に日本の魅力や私たちが学んだことを知ってもらい、滞在をより意義のあるものにしていこうと思います。

最後になりましたが、今回の留学に際し多大なるサポートをいただいた国際センター坂田准教授、本学国際課の皆様、JICCE関係者の方々、留学期間中の授業にご配慮下さった電気電子工学科の先生方、私に多くのことを気づかせてくれたニューヨークの友人、本プログラム参加者の皆様、留学中にお世話になったすべての方々にこの場をお借りして、深く感謝申し上げます。



タイムズスクエア



阿波踊りin New York



かけし連



ニューヨークの学生と(本人左から2人目)

# 読者の言葉

毎回楽しく読ませて頂いております。学生の日常が見られる様な特集をお願いします。例えば、学食の人気メニューや学内の人気スポットなど。

ご意見どうもありがとうございます。学食の特集は、平成24年冬号で一度取り上げたことがあります。その後、新装開店した店舗もありますし、昨年末には常三島キャンパスの学生食堂が全面的に改修され、今年1月から営業しております。学生のみなならず、教職員一同の日常の活動を支えるのは、やはりきちんとした食生活です。その部分をサポートする体制として、大切な施設が大学構内の様々な飲食スペースです。読者の皆様のご希望も多いので、今後特集として取り上げていけるようにしたいと考えております。



【受賞団体】  
 ■徳島大学学生ボランティア部（代表：総合科学部 社会科学部 2年 吉廣明日香）  
 ■徳島大学児童文化研究部（代表：工学部 生物工学科3年 楠橋由貴）  
 主な活動内容「子どもたちへの各種『遊び』提供活動」

12月3日  
 本学学生団体が徳島県ボランティア賞を受賞

平成27年度「とくしまボランティア賞」徳島県知事表彰の表彰式が開催され、徳島県知事から本学の学生2団体に表彰状と記念品が授与されました。

12月15日  
 徳島地区の雇用創出・若者定着についての連携・協力に関する協定を締結

徳島大学が申請校となった「とくしま元気印イノベーション人材育成プログラム」が、文部科学省による平成27年度地（知）の拠

点大学による地域創生推進事業（COC+）に採択され、本プログラムに参画する徳島県及び県内の高等教育機関による連携・協力に関する協定が締結されました。  
 徳島県庁で行われた締結式では、本学の香川学長、四国大学・同短期大学の松重学長、徳島文理大学の桐野学長、徳島工業短期大学の宮城学長、阿南工業高等専門学校、徳島県立徳島南高等学校の寺沢校長、徳島県の飯泉知事との間で協定書に署名がされ、事業目標の達成に向けた連携・協力を約束しました。



1月8日  
 常三島第一食堂がリニューアルオープン



昨年8月から行われていた常三島第一食堂（改修後の愛称：Dining キララ）の全面改修工事が昨年末で終わり、リニューアルオープンが完了しました。今回のリニューアルにより、明るく清潔感のある造りとなるとともに、最新の厨房機器等の導入により更に安全で美味しい食事が提供できるようになりました。また、厨房スペースを1階に集中したことにより、座席数を改修前より120席以上増やし、昼食時の混

1月28日  
 平成27年度康楽賞贈与式を開催

平成27年度の康楽賞受賞者（教員12名、学生48名（うち学術関係24名、奨学生24名））が決定し、長井記念ホールにおいて贈与式を開催しました。  
 康楽賞は、公益財団法人康楽会より、本学の教員でその研究に成果のあった者及び本学の学生で学業成績等が優秀である者に対し、賞状及び賞金が贈られるもので、昭和26年に創設され、今回で65回目です。



ガレリア新蔵 NEWS

第15回特別展

GIS(地理情報)と表現

平成27年12月18日(金)～平成28年2月26日(金)

第16回特別展

「徳島大学 福島支援プロジェクト

ふくしまとくしまともに歩もう」

開催中

平成28年3月7日(月)～4月28日(木)

フォンを乗せて成層圏までの映像を記録する試みについての展示をしました。テレビモニターにも映し出されて、貴重な展示でした。



ミニチュアの立体都市模型

第15回特別展では、GIS(地理情報システム)を使って徳島大学総合科学部で進められている研究の中から、「地理情報と表現」という切り口で4つの展示を行いました。まず1つ目は、徳島大学附属図書館所蔵の伊能図の高精細画像を用いた基礎的分析の資料展示で、伊能忠敬が作成した地図の複写も展示しました。2つ目は、GISによる言語地理学研究の展示で、瀬戸内海地域をフィールドとした大学院博士後期課程の学生による研究資料を展示し、方言が生きて動く姿を捉えることを主な目的としました。3つ目は、テレビ・新聞等でも取り上げられた「津波浸水想定深度体験」の展示で、今回はミニチュアの立体都市模型(徳島市)を作成して、任意の地点における津波浸水想定深度を体験できるように工夫がなされました。4つ目は、Space Balloon Project(フット)の「気球にスマート

第16回特別展は、東日本大震災に伴う福島原発事故が起こってから「復興支援」を続けている徳島大学福島支援プロジェクト・チームによる4回目の展示会で、今回は「復興支援5年を振り返って」をコンセプトにしています。被災された地域の人たちとともに歩み、放射線の不安から払拭されるその日まで活動を継続するという決意が見られる展示会です。現在開催中、どうぞお越しください。



Ever Researching For a Brighter World

身近なところでNICHIAの製品は活躍しています



日亜化学工業株式会社  
 徳島県阿南市上中町岡491番地  
 TEL:0884-22-2311  
<http://www.nichia.co.jp/jp/recruit/expert.html>



ホテルならではの質の高い空間と、行き届いたサービス。

ビジネス・観光の拠点としてぜひご利用ください

JR徳島駅  
 直結ホテル



<http://www.hotelelement.co.jp> ←CHECK!



【ホテルクレメント徳島】  
 〒770-0831 徳島市寺島本町西1-61  
 TEL.088-656-3111

徳島大学  
 公式アプリを  
 公開



iPhone・iPadの場合



Androidの場合



大学公式アプリは、iPhoneやiPadから、簡単に大学情報にアクセスすることができ、受験生や在学生、保護者や地域の方々にとっても大変便利なツールです。是非ご活用ください。



ホテルサンルート徳島 シングル ¥7,020～  
 ツイン ¥12,960～  
 〒770-0834 徳島市元町1丁目5-1  
 Tel.088-653-8111 / Fax.088-653-9888